

平成30年8・9月号

発行所 月の浦公民館 TEL・FAX 595-7147
館長 竹村 勝重 平成30年8月4日(土)

8月の行事予定

8月10日(金) 菜の花会	10:00~
8月17日(金) 食改善	10:00~
8月21日(火) 平野中避難訓練(月の浦地区の生徒)	9:00~
月の浦公民館の避難訓練	13:00~
8月22日(水) 福祉 音楽サロン④	10:00~
8月25日(土) 月の浦区防災避難訓練	10:00~
実行委員会(敬老の日他) 避難訓練終了次第	
8月26日(日) 平成の会納涼夏祭り大会	9:00~
8月28日(火) 福祉推進委員会・ケア会議	10:00~
8月31日(金) 子育てサロンしゃべりばぼこぼこ	10:00~

9月の行事予定

9月1日(土) 組長会・評議員会	19:00~
9月2日(日) 敬老会お祝い金渡し	9:00~
9月9日(日) 平成の会例会	10:00~
9月16日(日) 敬老の日記念式典	10:00~
9月18日(火) 環境部研修	
9月19日(水) 福祉 音楽サロン⑤	9:30~
9月26日(水) 福祉推進委員会研修	

文庫開館日

(月~金)	10時~16時
(土)	10時30分~12時

月の浦文庫七夕会

こんなお天気の日、さすがに中止と思っていた
「月の浦文庫たなばた会」の7日(土)朝、大雨注意警報が解除されると少し公民館の様子を伺いながら、子どもたちとそのお母さんたちが集ってきてくれました。いつもより少ない20人程度でしたが、たなばた会は開催となりました。
短冊にそれぞれの願いごとを書き、ささの枝にくくりつけていきました。次に紙芝居はおぼけのお話「おぶさりてい」と食いしん坊のお話「うまいものやま」を子どもたちも引き込まれるように見入っていました。
そして、お楽しみの工作の時間です。今回は、窓付きケースにカラー粘土やミニチュアの動物・草花・夏らしい貝がらなどを使い小さな世界を作りました。マグネット付なので作品は冷蔵庫にも飾れるすぐれものです(笑)「楽しかったです」「次も必ず参加させて下さい」と帰り際にはうれしい声を頂きました。頑張って準備した苦勞が報われます。この夏もみなさんが元気に送れる様に願いをこめて、七夕会を終えることができました。

お知らせ

8月11日(土)~16日(木)まで
公民館は お盆休みです。
8月15日(水) お供物の特別収集 夕方~夜10時まで
古紙回収庫は開けていますので、どうぞご利用下さい。

月の浦区 防災避難訓練

大規模地震や大雨で河川の氾濫や土砂崩れ等 対岸の事と片付けられない状況が発生しています。月の浦区に於いても「安全・安心な町」づくりのため防災訓練を実施します。
平成30年8月25日(土)
午前9時にサイレンが鳴りますので、「逃げタオル」をし、避難行動を開始して下さい。
※ 避難場所は、月の浦公民館です。

敬老の日記念式典 平成30年9月16日(日) 場所：月の浦公民館	お祝い金受渡し日 平成30年9月2日(日) 9時00分から16時00分迄 月の浦公民館 1階受付
---	--

※ 75歳以上の対象者の皆様には、組長さんより8月中に、お祝い金受取のご案内を、お届け致します。

月の浦のホット情報 ④

月の浦公民館の前に6月23日(土)環境部は、ひまわりの苗を植え、元気に育っていましたが、先日の大雨と台風で少し倒れ掛かってしまいました。残念です~
朝・昼・夜と太陽に向かって咲く元気なひまわりには、毎日大きな笑顔をいただいています。
皆さん 見に来て下さいね 待っています (^^)



↑井本市長からお言葉を...



↑櫓の上で太鼓をたたき踊っています



↑月小3年生の花笠音頭です



↑キッズダンスの皆さん



↑可愛いゆかた姿でピース

台風12号の動きを睨みつつ 二日前に開催を決定して迎えた当日、少し風は有りましたが絶好の天候となりました。
午前中の会場設営には 組長、体育委員に交じって平野中学校サッカー部48名を含む51名の生徒さんが 櫓設営やテント設営をテキパキと動いてくれたお蔭もあり 照り付ける日差しに熱中症対策に 適宜水分補給休憩を取りましたが 予定より早く設営が終了しました。
出店準備が始まった頃 神輿練り歩きの子どもの達が集まってきました。丁度来場された井本市長の挨拶に始まり 担ぎ手の決意表明 月姫二人のエールと太鼓に送られて小学校を出発しました。神輿の練り歩きにはケープブルステーションのカメラが同行して宛ら 博多山笠中継のようでした。会場に神輿が入場して来て 月姫二人の言葉で夏まつりが始まりました。
日向ひよつとこ踊りには 子どもさん達が近付いて一緒に踊ったり 記念撮影をする姿がありました。フラダンスでは「一緒にどうぞ」と誘われて、飛び入りの方も踊る姿もあり 出演者と来場者が入り乱れての和やかな会場となりました。
感動的な言葉は我々の心に響きました。サプライズの月の浦小学校4年生による「ミルクムナリ」レベルの高いキッズダンス 総踊り 抽選会と続き多くの来場者で賑わった月の浦区夏まつりが終了しました。
撤収でもお手伝い頂いた方々も含めて深く感謝申し上げます。



↑大人神輿には、お父さんがんぼって〜と大きな声援が聞こえてきました。



↑今年の子どもみこしは、ミニオンを飾り、元気にワッショイ



↑日向ひよつとこ踊りの皆さん 腰つきがおかしくて...



↑フラダンスでアロハ~ Hoihoi フラ Ohana の皆さん

文化視察研修 「大刀洗・朝倉へ」

九州北部豪雨発生から約一年(昨年7月5日)となる朝倉の被災地へ、さる6月28日に訪問しました。
まずは、平和の礎となる「大刀洗平和祈念館」へ。
歴史の真実と、平和の大切さを、しみじみと思い知らされて目頭を熱くしました。
次は、迂回路となる寺内ダムを眺めて朝倉市黒川へと向かう。レトロな雰囲気の手割蕎麦処「黒川山荘」で舌鼓し一時の至福を得る。
満腹の後は杷木志波地区の災害地へ下り原鶴の「道の駅バサロ」に到着する。途中では被害の甚大な傷跡が生々しく目に飛び込んでくる。濁流と化した川が橋や畑、住宅を跡形もなく流してしま。又、傾いたまの民家を取り残されている。応急復旧が施されただけで復興には程遠い状況を目にして、災害の恐ろしさを感じられました。我々に支援出来ることは、この地を観光し少しでも特産品を買い求めることだと思ひ財布のひもも自然と緩みました。復興の象徴である山田の三連水車も、水田への水のくみ上げにと元気に力強く動き出し復興の兆しを感じ得ました。
今後も可能なかぎり支援を継続し貢献したく皆が一致した思いです。
この研修で「平和の尊さ」や「防災への自己取り組み」に学び得た事を自ら実践し行動していきます。

